

住宅景気がサクッとわかる「住宅市場天気図」 2018年11月

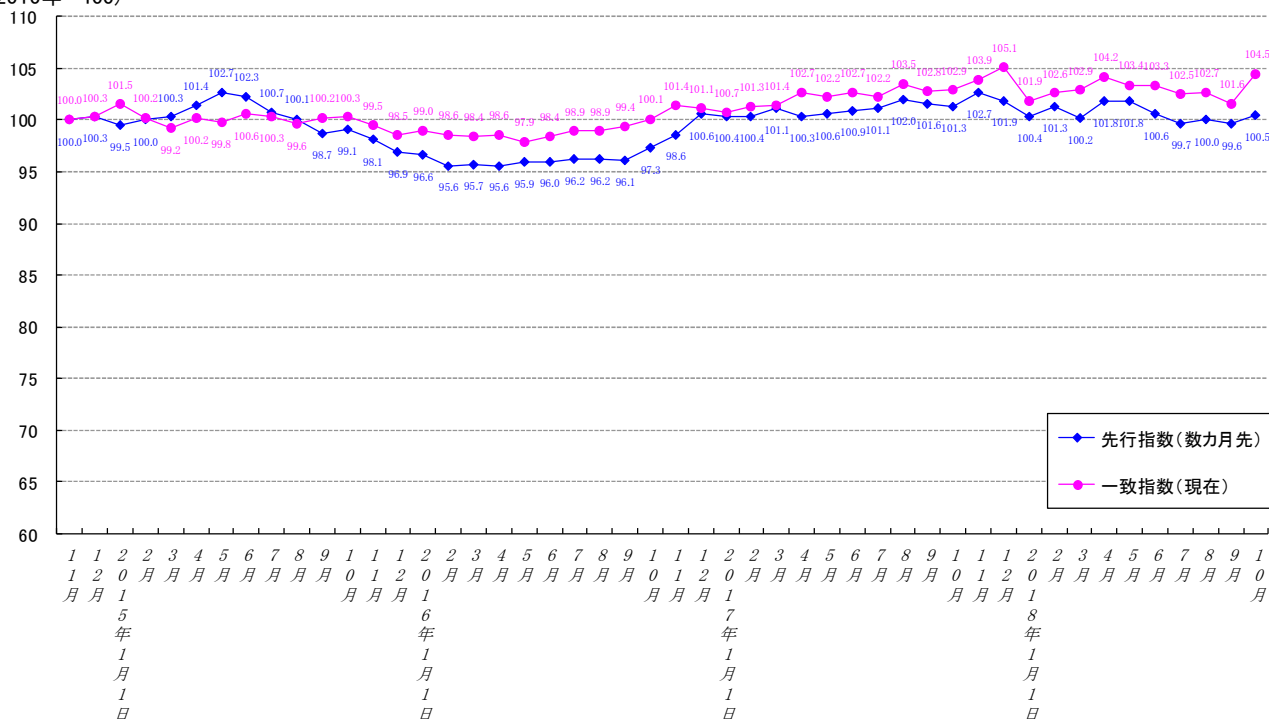
景気動向指数推移グラフ/景気動向指数は内閣府が毎月公表する景気の総合指標です。複数の指標を合成して作成されています。一致指数は現在の景気、先行指数は数ヶ月先の景気を想定しています。

※先行指数のもととなる指標/最終需要財在庫率指数、鉱工業生産財在庫率指数、新規求人数(除学卒)、実質機械受注

(船舶・電力を除く民需)、新設住宅着工床面積、耐久消費財出荷指数、消費者態度指数、日経商品指数(42種総合)、長短金利差、東証株価指数、投資環境指数(製造業)、中小企業売上げ見通しD.I.

※一致指数のもととなる指標/生産指数(鉱工業)、鉱工業生産財出荷指数、大口電力使用量、稼働率指数(製造業)、所定外労働時間指数(製造業)、投資財出荷指数(除輸送機械)、商業販売額(小売業)、商業販売額(卸売業)、営業利益(全産業)、中小企業売上高(製造業)、有効求人倍率(除学卒)

(2010年=100)



※内閣府経済社会総合研究所景気統計部 <http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html> 景気動向指数 より新興商事株式会社にて作成

全国完全失業率
10月→11月 (前月比)
2.4%→**2.5%**
+0.1ポイント

住団連景況感調査見通し H30年7-9月→10-12月

総合+41→**+38**

注文+27→+30 分譲戸建+13→**+31** 貸家+18→+4

不動産経済研究所
首都圏マンション契約率
10月→11月
67.5%
→**53.9%**
(前月差 ▲14.4
前年同月差 ▲14.0)

不動産経済研究所
首都圏建売住宅契約率
10月→11月
47.5%
→**45.1%**
(前月差 ▲2.4
前年同月差 ▲1.0)

景気ウォッチャー調査
住宅
10月→11月
現状判断DI
50.7→**52.7**
(前月差 +2.0)

景気ウォッチャー調査
住宅
10月→11月
先行き判断DI
49.3→**51.4**
(前月差 2.1)